



2014
平成26年
第48号



謹賀
新年

本年もよろしく

お願いいたします



ぬく森職員



新年を迎えて



社会福祉法人 ともいき福祉会
理事長

桑原正則

明けましておめでとうございます。

利用者の皆様を始め、ご家族ならびに、日頃からご支援をいただいている皆様方に於かれましては、平成26年の初春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご支援ご協力を賜り、慎にありがとうございました。ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

伊豆大島において昨年10月に発生しました台風26号の大雨による土砂災害により多くの尊い命が失われました。一刻も早い災害復旧が進むことを祈っています。被災されました皆さんにお見舞い申し上げます。

ぬく森においても、日頃から自然災害に対する備えをしっかり整えておかなければと痛感する次第です。

一方、政治ではアベノミクス効果により不況から脱しつつありますが、消費税の引き上げも今年4月1日から実施されることが決定され、一般家庭においては景気回復の実感が得られるまでにはもう少し時間がかかると思います。

また、2020年東京オリンピック招致も決まるといううれしいニュースもありました。

私どもとしましては、高齢者の方々の安全で安心な暮らしと、そこで働く福祉スタッフの安定した職場環境が、永続的であることを願うばかりです。

今年は「特別養護老人ホームぬく森・第二」新築工事を犬山市羽黒安戸南地内において、平成27年2月の開所に向け本格的な工事に取りかかって参ります。地域の皆様にはご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

この先どのような社会情勢になろうとも、ご利用いただける皆様に対し、「介護サービスの質」を低下させることなく、更に向上させ、安定した健全な運営を続けることが使命だと考えております。利用者様の喜びが私どもの喜びであり、そのために、職員一同鋭意努力を続けております。

今後、法人一丸となって、創建の精神である「共生の思想」を礎に、一層の職員能力の向上と、サービスの質の向上に努めて参ります。何卒、本年も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご多幸をお祈りいたしまして、新年を迎えてのご挨拶とさせていただきます。

平成26 (2014) 年



年頭のご挨拶



特別養護老人ホーム ぬく森
施設長

平松信治

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては今年も良いお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃は「ぬく森」に対し格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年は犬山市羽黒安戸南地内において「特別養護老人ホームぬく森・第二」新築工事を平成27年2月の開所に向け、本格的に工事を進めて参ります。地域の皆様にはご迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、引き続きご支援をいただきますようお願いいたします。

また、この地域では東海、東南海、南海3連動地震がいつ発生してもおかしくないと言われております。「ぬく森」では利用者様の安全確保はもとより、地域の皆様の避難場所としてもご利用いただけるよう施設の維持管理に万全を期してまいります。

昨今では介護福祉施設で働く人材不足の状況が続いており、人材の確保対策が喫緊の課題となっております。

「特別養護老人ホームぬく森・第二」の開所に向け、これまで以上に介護士・看護師等職員の確保に全力で取り組んでいきます。

そのような状況の中、ぬく森の職員は常に利用者様の立場に立ち、献身的に毎日の業務に精励してくれています。

利用者様に心から満足していただける施設を目指し、懸命に努める職員を誇りに思うと同時に、福祉の理想に燃え、黙々と介護の仕事をする職員に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。

「ぬく森」は今後も地域における福祉の中核的な担い手として、なお一層の努力を続けてまいります。今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

2014年の抱負

- ◆利用者様おひとりおひとりが笑顔の絶えない、雰囲気、環境作りを目指します。 特別養護老人ホームぬく森 西田麻里
- ◆昨年は新館開設10周年を皆様のおかげで無事終えることができ、ありがとうございました。今年も利用者様一人ひとりが職員と共に、安心して、楽しく、笑顔があふれる新館で頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。 ユニット型特別養護老人ホームぬく森 尾関智恵美
- ◆「おはようございます」「ごちそうさまでした」「おふろいただきます」「おやすみなさい」…皆さんの挨拶に私たちは心が洗われます。「朝になれば皆に会えて、温かいご飯を食べて、夕暮れには、いつものメンバーで談笑して、夜が更ける、毎日が幸せ!」…皆さんの言葉に、私たちは、励まされます。皆さんは歳を重ねられ、足腰の衰えや、もの忘れが出るのは仕方がないことですが、そんな心配を明るく吹き飛ばし、楽しくセカンドライフを過ごして頂けるよう、今年も職員一同お手伝いをさせていただきます。 ケアハウス ハートフル 船橋昭彦
- ◆利用者様が、毎日を穏やかに過ごしていただけるような手助けができるよう、スタッフ一同力をあわせていきたいです。 特別養護老人ホームぬく森 医務室 竹内佳子

新しい年の初めに

新年のご挨拶



犬山市長

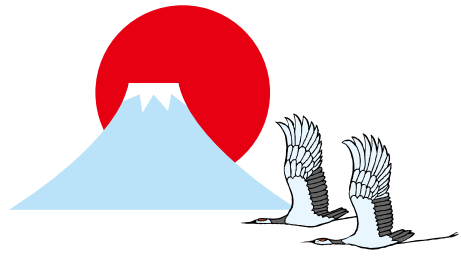
田中志典

あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって健康で、希望に満ちた年になりますようお祈り申し上げます。

さて、本年4月1日に、犬山市が誕生して満60年を迎えます。羽黒中央公園（仮称）内に造成中の多目的スポーツ広場も完成しますので、平成26年度を『健康市民づくり』元年と位置づけ、本格的に市民の健康づくりを推進いたします。併設する体育館が平成27年中には竣工し、その後、公園全体の整備が完了すれば、市民の皆様が健康づくりをより実感していただけるものと信じています。

ところで、昨年11月7日、特別養護老人ホーム『ぬく森・第二』の起工式が執り行われました。平成27年2月開設を目指して、建設が始まったことは誠に御同慶に堪えません。特養100床、ショートステイ20床の増床は当市の介護事業を推進する上でも、とても重要かつ必須であります。施設介護を望む方々の期待に、大いに応えていただけるものと思っています。

今後も介護が必要とならないよう行政も取り組んでまいります。健康寿命をのばすためにも、貴会には、引き続き介護予防へのご協力もあわせてお願いしたいと思っております。



年頭のご挨拶



ともいき家族会
会長

横田 強

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり「ともいき家族会」会員を始め地域の皆様には、ご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は「ともいき家族会」の運営・活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

日本経済は、アベノミクス効果により一部において経常収支が赤字から黒字に好転する企業もあり明るい兆しが見られますが、日本全体の底上げまでにはまだ至っていない状況であると感じています。また、伊豆大島の台風26号による大規模な土砂崩れにより多くの人命が失われましたことに謹んでお悔やみ申し上げます。

こうした状況の中、2020年オリンピックの東京招致といううれしいニュースもありました。

そうした中、福祉業界では特別養護老人ホーム入所基準の重症化対策（要介護度3以上）、介護保険自己負担限度額の引き上げ（1割負担から2割負担）などが、国において検討されていると聞いています。我々、家族会の会員としましては介護が必要になった時に入所できる施設の確保など、高齢者の方々が自宅や地域で安心して暮らし続けていくことができるよう、これまで以上に社会保障の充実を望んでやみません。

社会福祉法人ともいき福祉会では、「特別養護老人ホームぬく森・第二」を犬山市羽黒安戸南地内に特別養護老人ホーム100床、ショートステイ20床をユニット型として整備し、平成27年2月にオープンとの予定であると伺っております。

このことは、犬山市、とりわけ地域社会においても特別養護老人ホーム入所待機者の解消につながり、高齢者のご家族にとっても朗報です。

「ぬく森」は理事長はじめ職員の皆さんの努力により、常に質の高い「介護サービス」が提供されている施設です。これからも地域福祉の充実のため、先頭に立って牽引していただきたいと願っております。

最後に、ご入所者並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

2014年の抱負

◆明けましておめでとうございます。本年も地域の利用者様、ご家族様が、安心して在宅での生活が送れるように、プラン作成をはじめとしたお手伝いをさせていただければと思います。どうぞよろしくお祈り申し上げます。 居宅介護支援事業所 高杉伸也

◆明けましておめでとうございます。私たちはご利用いただいている利用者様が、1日を笑顔で始まり、笑顔で終われる毎日となるよう「笑顔と元気のお手伝い」を目標とし、楽しい時間となるよう充実したサービスの提供を目指していきます。今年2014年は午年でありますので何事も「馬く(うまく)」いくようまた、飛躍の年となるよう今までの成果をより一層盛り上げていくために新しいことも取り入れ、利用者様に喜んでいただけるよう職員一同知恵を出し合いながら取り組んでいきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。 デイサービスセンターぬく森の館 鶴飼泰宏

◆高齢者の方は季節の食べ物に敏感です。旬の物を食べるとき、昔の色々な思い出話をしてくれます。変化の少ない環境で生活をする方々にとって、季節の移ろいを感じられることは「生きる実感」に繋がる大切なことです。施設の管理栄養士として食を通じて喜びを感じて頂ければ幸いです。 管理栄養士 今井一郎



Merry Christmas

特養ぬく森「本館」

12月18日に本館クリスマス会を行いました。昼食のメニューは「すき焼き」です。利用者様には、熱いうちに美味しく食べて頂く為、事業長も手伝って職員一同右往左往で頑張りました。

夕方からはクリスマスツリーイルミネーションを見ながら大好きなケーキを選び、太田介護士の三味線を聞き、ジャグラー3TAさんの芸を楽しみました。



ケアハウスハートフル

クリスマス会+忘年会(クリ忘会)を行いました。

お昼ご飯は、料亭あじかの仕出し弁当を美味しく頂きました。ビンゴゲーム、輪投げ、パターゴルフ、カラオケと利用者様それぞれの趣向で楽しんで頂きました。

もちろん!クリスマスケーキも美味しく頂きました。「来年も元気でいきましょう!」と「望」年会の心持ちでした。



本物のモミの木でクリスマスツ

11月30日にクリスマスツリー用の本物のモミの木が岐阜県瑞浪市から届きました。トラック上からユニックを使用してモミの木を降ろし、ぬく森に職員も手伝って、人力で特養ぬく森本館の中庭に運び入れました。まるで御神木が神殿に納められるような、神聖な感じがしました。



クリスマス大特集



特養ぬく森「新館」

12月25日メリークリスマス!この日に新館はクリスマス会を開催しました。昼食のメニューは利用者様、職員共に大好きな「お寿司」です。

ご夫婦で、ご家族と、職員と「わいわいがやがや」楽しく過ごされました。

その後本館地域交流センターでクリスマスツリーを眺めながらクリスマスソングを合唱しました。

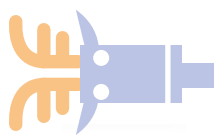


デイサービスセンターぬく森の館

12月25日クリスマス会を兼ねて料理レクを行いました。

メニューは、冬の定番「すき焼き」です。利用者様それぞれの家庭の味をお話し頂いたりしながら、職員も一緒に美味しく頂きました。

食後には「ハンドベル」による演奏を奏でながら優雅に午後ティーを飲み、マジシャン「NAMI」のマジックに拍手喝采の盛り上がりでした。



イルミネーション

12月2日にイルミネーション点灯式を行いました。

本館、新館、ケアハウスの代表者の方と施設長の計4名の方に点灯を行って頂き、イルミネーションが点灯されると参加者から「綺麗だね」「素敵だね」の声が聞こえてきました。



9月

新館：ナゴヤドーム野球観戦

とき：9月8日
場所：ナゴヤドーム
ドラゴンズVSスワローズの試合を観戦してきました。お昼に大好きな「お寿司」を食べて、お腹に力を蓄えて大きな声で精一杯応援してきました。利用者様と楽しい時間が共有できた感謝の一日でした。



新館：ぬく森花火

とき：9月9日
場所：新館 玄関前
秋の気配も次第に濃くなり、夕刻が近づく頃には虫たちの美しい音色が聞こえてきます。そんな音色に誘われて、利用者様、職員が集合！「ぬく森花火」が開催されました。ひと時の夢の世界を楽しみました。



10月

新館：高山旅行

とき：10月2日～3日
場所：高山市
普段に買い物など、出掛けることもありますが、一泊旅行となると久しぶりの利用者様たち。「ワクワク」「ドキドキ」の楽しく、笑顔満開の一泊旅行でした(^_^)



デイサービスセンターぬく森の館：やかた食堂

とき：10月9日/19日
場所：デイサービスセンターぬく森の館
食欲の秋…そう「秋刀魚」です。炭火で焼いた秋刀魚をメインに「さんま定食」と本格的に石焼した「石焼き芋」のデザートで利用者様は大満足の日でした。



デイサービスセンターぬく森の館：大運動会

とき：10月10日
場所：特別養護老人ホームぬく森 地域交流センター
1999年まで体育の日と言えば、10月10日でした。昔を思い出しながら、白組、赤組に分かれて大運動会。頑張れ！まかとき！！など、笑顔弾ける一日でした。



11月

ケアハウスハートフル：美濃市探訪

とき：11月12日
場所：美濃市内
和紙の里美濃に日帰り旅行をしました。まずは、地元の料亭辰巳家で美濃地鶏鍋付きのお昼ごはんを美味しく頂きました。うだつの街並み探訪や観光協会での買い物など楽しく時間を過ごしました。



本館：犬山旅行

とき：11月21日～22日
場所：犬山市周辺
地元再発見の旅に出掛けてみました。普段から慣れ親しんだ犬山、案外ゆっくり廻ると新たな発見があるものです。楽しみにしていた温泉、再発見できた犬山、美味しかった食事、大満足の2日間でした。



ぬく森：ボランティア感謝の集い

とき：11月14日
場所：名鉄犬山ホテル
ぬく森でボランティアとしてご尽力いただいている皆様へ、感謝の気持ちをお伝えるために毎年開催されているものです。今回も約30名のボランティアの皆様にお集まりいただきました。



認知症サポーター養成講座

とき：11月30日
場所：特別養護老人ホームぬく森 会議室
この講座は認知症という病気に対する知識と理解を深めて地域で暮らす認知症の方々の応援団となって頂くため開催されています。皆さん真剣な表情で時には笑いも交じりながら講義を聞いて下さいました。講義終了後には、認知症サポーターの証である「オレンジリング」が渡されました。



デイサービスセンターぬく森の館：紅葉ツアー

とき：11月18日～12月6日
場所：桃太郎神社
毎年恒例の紅葉ツアーに行ってきた。今年はお天気にも恵まれて、沢山の利用者様に参加して頂きました。桃太郎神社で田楽をおやつ代わりに頂き、艶やかな紅葉や銀杏に酔いしれました。



「ぬく森・第二」開設に向けて

特別養護老人ホームぬく森・第二
開設準備室 室長

宇恵 和美



あけましておめでとうございます。

利用者の皆さま、ご家族様、そして地域の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

本年も社会福祉法人ともいき福祉会に対しまして、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

さて、かねてからご案内の通り、本年は、来年2月のオープンに向けて、新特養『特別養護老人ホームぬく森・第二』の開設準備が本格的に始まります。

現在、私ども開設準備室のメンバーが中心となり、関係業者の方々とともに、ハード面（建物・設備）・ソフト面（運営方針等）の準備を着実に進めているところです。

ご利用いただくことになる皆さま、ご家族様はもちろん、地域の皆さまにも、安心してお越しいただける、『優しい』施設を目指してまいります。

何かお気づきの点がありましたら、是非ご意見などもお寄せいただき、皆さま方にも完成まで楽しみに見守っていただければ幸いです。

特に、地域の皆さま方にはご迷惑をおかけすることが多々あることと存じますが、何卒ご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

新しい年、この一年が、皆さま方にとりましても、素晴らしい一年となりますよう、お祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



完成予想図

犬山市民の皆様へ

特別養護老人ホーム
ぬく森・第二

12ユニット名大募集

この度社会福祉法人ともいき福祉会では、特別養護老人ホームぬく森・第二（平成27年2月開設予定）のユニット（ご利用者が一緒に暮らす小グループ）の名称を、犬山市民の皆様へ広く募集することとなりました。

ユニットは全部で12ユニットありますが、今回はその全てのユニット名を募集します。

詳細につきましては、下記をご参照下さい。

【募集要項】

*12ユニット名全ての名称を考えて下さい（それぞれのユニット名に関連性がなくてもかまいません）

*ユニット名は『ひらがな』でかつ『5文字以内』をお願いします。

*現在ぬく森で既に使用している下記のユニット名は使用できません。

「いこい・みどり・なごみ・せせらぎ・ひだまり・こずえ・かえで・あんず・もも・つばき・はな」

【応募方法】

12ユニット名と氏名、住所、年齢、電話番号、メールアドレス（ある方）を記載の上はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で、ご応募下さい。

特別養護老人ホームぬく森にも、『応募箱』を設置します。

【応募先】

はがきの方：〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山15番地の121

FAXの方：0568-65-1890

Eメールの方：office@tomoiki.or.jp

社会福祉法人ともいき福祉会「ぬく森・第二 ユニット名募集」係までご応募下さい。

【応募締切】

3月12日（水）必着でお願い致します。

【選考方法他】

厳正なる審査の上、ユニット名を決定致します。

選ばれた方には、副賞をご用意しております。また後日ホームページ等で、お名前とユニット名を披露させていただきます。

【問合せ先】

ぬく森・第二開設準備室（特別養護老人ホームぬく森内）

担当：宇恵、高杉 TEL 0568-65-1888



ユニット型特別養護老人ホームぬく森 10周年パーティー

平成16年4月に「ユニット型特別養護老人ホームぬく森」と「ユニット型短期入所生活介護事業所ぬく森」を開設して以来はやはりもので10周年を迎えました。これもひとえに、利用者様、ご家族様、ボランティアの皆様、地域の皆様、関係各位の皆様のご理解、ご協力のおかげと感謝申し上げます。

ユニット型特別養護老人ホームぬく森の職員一同が日頃の感謝の気持ちを利用者様に少しでも表すことができればと10周年記念イベントを企画しました。

【10周年記念イベント次第】

日時：平成25年11月27日（水）午前10時～14時
場所：特別養護老人ホームぬく森地域交流センター
内容：手品鑑賞…ボランティアの方
食事会…松花堂弁当、デザート、
飲み物（ノンアルコールビール・お茶など）

職員の出し物

- 1階ユニット担当職員「旗揚げ体操」
- 2階ユニット担当職員「あたりまえ体操」
- 新館担当全職員「AKBの恋するフォーチュンクッキー」

とても楽しい時間を利用者様と一緒に過ごすことができました。開設10周年記念イベントに協力して頂いた利用者様、ご家族様、関係各位に心より感謝申し上げます。

これからも、職員一同、利用者様、ご家族から「ぬく森さんで良かったわ」と言って頂ける施設でいられるよう、「おもてなしの心」を大切に務めてまいります。



ご協力ありがとうございました

平成25年8月1日～12月31日

ボランティア ありがとう

- 阿諏訪澄枝 桑原 紀
水戸 操 緒方 津苑
吉田 英翠 華土房
野村 歌子 佐橋千恵子
山本 友子 佐野千津子
江口志のぶ 伊神はる子
小栗 笑子 舟橋 美佐
犬山地区女性の会
ふれあいクラブ
理容「アダムス」
有限会社ジール
ヘアメイクジール
移動美容室「ひまわり」
カラオケ同好会「雅鳥」
城東中学校生徒会
森 祐太郎

激励訪問ありがとうございました

- 朗読ユニットまどか
シルバークラオケ同好会
犬山春日会
豊香会
岐経大落研OB会
和楽会
林 珠美
モルゲンロート
こだま会 銭太鼓

善意ありがとうございました

- ぬく森市社会福祉協議会 城東支部
安戸地区町会長 三輪桂嗣
後藤 英機
同長瀬設計
ぬく森市社会福祉協議会
株式会社事務所
株式会社ノブドール建設 名古屋支店
名古屋銀行犬山支店
十六銀行犬山支店
日本たばこ産業株式会社 名古屋支店
中部善意銀行 名古屋支店

※敬称略・順不同

新入職員紹介

職員一同がんばりますので、よろしくお願いします。



介護士
伊藤 正憲



介護士
伊藤 拓馬



介護士
岡村 俊一



介護士
山口 達也



介護士
山田 明歌



介護士
山田 みどり



看護師
高野 裕子



看護師
深野 和世



介護支援専門員
小笠原弘美

発行／社会福祉法人ともいき福祉会 犬山市大字前原字橋爪山15番地121
TEL (0568) 65-1888 FAX (0568) 65-1890
E-mail : office@tomoiki.or.jp http://www.tomoiki.or.jp/
平成26年1月20日・第48号

印刷／合資会社 博文社 TEL (0568) 61-0289

もっと「ぬく森」を知ってください

詳しくはWEBへ！

ともいき福祉会

検索

クリック！

